

| | | |
|-------------|--------------|---------------------------|
| 交渉情報 | NO.20 | 日本郵便信越支社 郵便・物流オペレーション部 |
| JP労組信越地方本部 | 2016年10月5日 | 添付資料:4枚 |

2016年度おけさ柿ゆうパック運送計画について

日本郵便信越支社郵便・物流オペレーション部は、本日（10月5日）「2016年度おけさ柿ゆうパック運送計画」について地方本部に説明してきました。

標記については、新潟県佐渡市内の各局等における「おけさ柿ゆうパック」の取扱いの増加に対応するため、臨時運送施設を設定し、サービスレベルを確保するものです。

引受個数は昨年並みの約 21,000 個を想定し、期間内1日当たりでは40～60パレットの取扱いとなります。

集積所・羽茂分室（マルハフーズ（株）社屋・佐渡市羽茂大橋）の設置及び臨時運送便の設定は昨年度とほぼ同様です。

また昨年に引き続き方面別に荷量調査を実施するとしています。

なお、羽茂分室、内航汽船の要員は両津局から2名が配置されます、現行要員及び服務線表で対応可能としています。

実施期間は

- ・新潟・羽茂（おけさ柿）臨時便 10月13日から11月21日
- ・新潟・両津線（既定便便間利用）10月11日から11月21日

なお、昨年に比べ開始時期が前倒したのは作柄の影響によるものとしています。

【労使対応】 情報提供